

DAIKEN インテリア畳 こち和座 敷き込みタイプ床暖房用

施工説明書
施工業者様用

この説明書には施工上の重要な項目が記載されています。本製品を長期間美しくかつ安全にお施主様に使用していただける様、またトラブルのない確実な施工をしていただくためにも施工前に良くお読みいただき、以下のことを必ずお守りください。

1 安全上のご注意

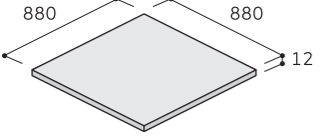
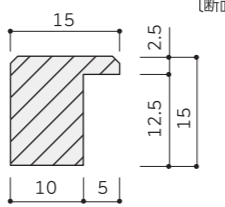
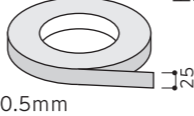
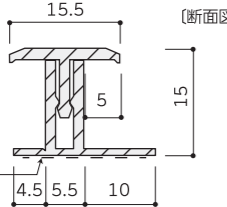
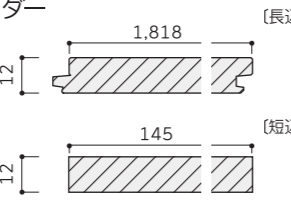
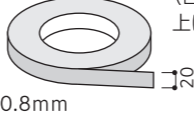
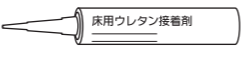
⚠ 安全のためにお守りください

- 分離型電気式床暖房(木質ハードタイプ(シートタイプ・材質が異なるものは除く))、分離型温水式床暖房(12mm厚小根太付温水マット)以外には使用しないでください。●敷き込み専用です。置き敷きで使用しないでください。
- コンクリート直張り対応品ではありません。●製品は住宅の上履き用です。店舗などの土足用には使用しないでください。
- 床下地が床として十分な強度を持つように施工されていることを必ず確認してください。●床下地が十分に乾いていることを良く確認してください。万が一濡れている場合は絶対に製品を施工しないでください。●製品の施工は天井、壁の施工が完成してから必ず最後におこなってください。●床下地への固定が必要な製品です。専用施工部材「床暖房用テープ」を使用してください。●各部の納めは専用施工部材「壁見切(突板仕様)」「ボダー(突板仕様)」または「継手見切(オレフィンシート仕様)」を使用してください。●「継手見切」はABS樹脂の為、温度変化により伸縮し、目隙が生じる場合があります。
- 本製品と通常のごち和座敷き込みタイプを併用して施工しないでください。●ごち和座を廃棄するときは「廃棄物の処理および清掃に関する法律」に従い適正に処理してください。詳細は各自自治体にご確認ください。

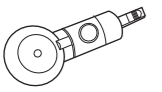

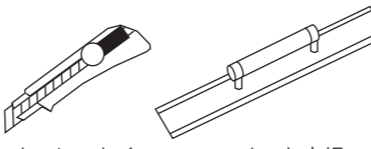
2 保管・取扱い時のご注意

- 野積み、または立てかけて放置しないでください。変形する恐れがあります。●直射日光や水ぬれのない平坦な屋内で、平積み保管してください。●開梱後、長時間放置すると変形してしまう恐れがありますので、速やかに施工してください。●運搬の際は周囲に接触しないようにしてください。破損の恐れがあります。

3 部材一覧

<p>■本体</p>  <p>基 材：ガラス繊維シート貼り インシュレーションボード 表 面：機械すき紙織物(ダイケン健やかおもて)</p>	<p>■壁見切</p>  <p>長 さ：4,000mm 基 材：MDF 表 面：突板(ウレタン塗装仕上げ)</p>	<p>■床暖房用テープ ※ヒーターパネルの上に貼ります。</p> <p>面ファスナータイプ</p>  <p>サイズ：厚さ 0.5mm 幅 25mm、25M巻</p>
<p>■継手見切</p>  <p>コーナーキャップ、接着剤付</p> <p>両面テープ付</p> <p>長 さ：2,000・3,000mm 基 材：ABS樹脂 表 面：オレフィンシート</p>	<p>■ボダー</p>  <p>サイズ：12mm厚さ、145X1.818mm 基 材：合板 表 面：突板</p>	<p>■両面テープ ※ボダーパネル(合板)の上に貼ります。</p> <p>位置調整機能付</p>  <p>サイズ：厚さ 0.8mm 幅 20mm、33M巻</p> <p>◆現場調達部材 ※専用施工部材 壁見切、ボダーの施工に使用します。</p> <p>・床用ウレタン接着剤</p> 

4 施工に必要な工具

<p>墨出し</p>  <p>・墨つぼ</p>	<p>施工部材の施工</p>  <p>・丸のこ(卓上丸のこ) ・タッカー ・釘打ち機 フィニッシュネイルまたはピンネイル ・コーキングガン</p>	<p>本体の施工</p>  <p>・カッターナイフ ・カット定規</p>
--	---	---

5 下地の施工

- 床暖房パネルは床暖房メーカーの施工方法に従って施工してください。●分離型電気式床暖房(木質ハードタイプ(シートタイプ・材質が異なるものは除く))、分離型温水式床暖房(12mm厚小根太付温水マット)以外には使用しないでください。

6 施工手順

※天井及び壁施工が完成後に施工してください

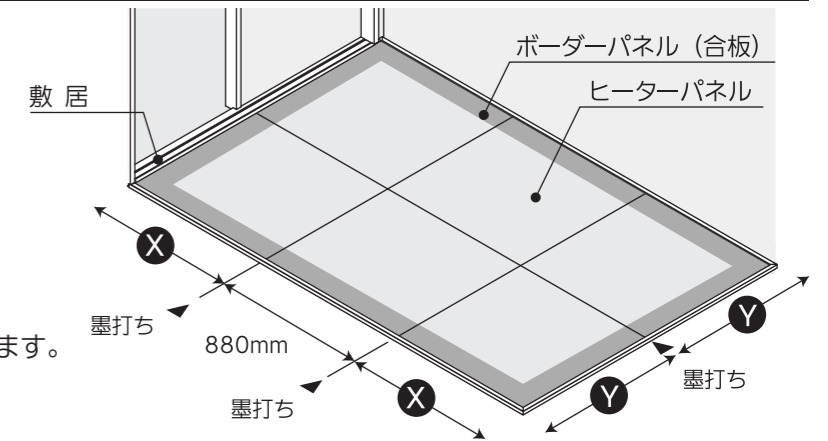
6-1 割付け、墨出し

- 割付図に従って、墨打ちを行います。

〔割付例〕

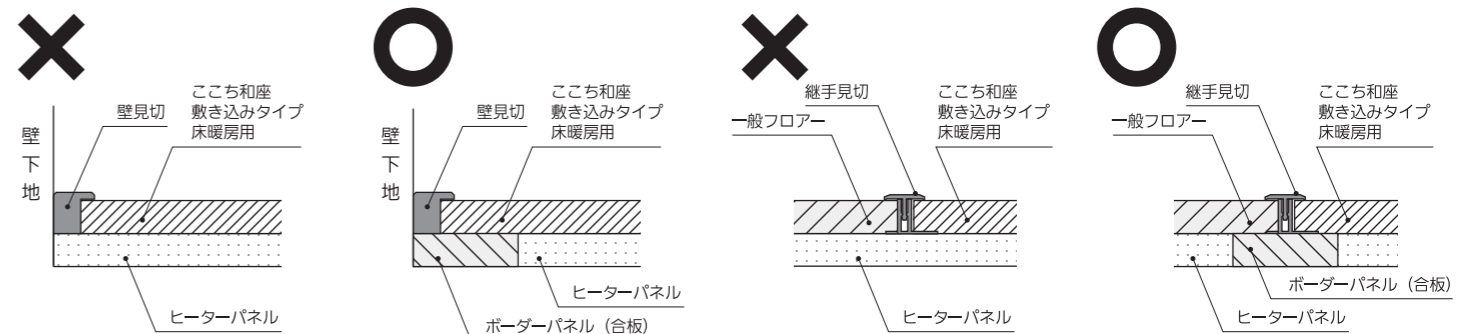
中央は製品サイズ(880mm)

- XとX、YとYは均等になるように割り振ってください。



- ヒーターパネル面のごみ・ほこりをよく拭き取ります。拭き取りが不十分だと床暖房用テープの接着力が不足する場合があります。

⚠ ヒーターパネルの上に「ごち和座の見切部材」を施工しないでください。



6-2 納め部材の施工

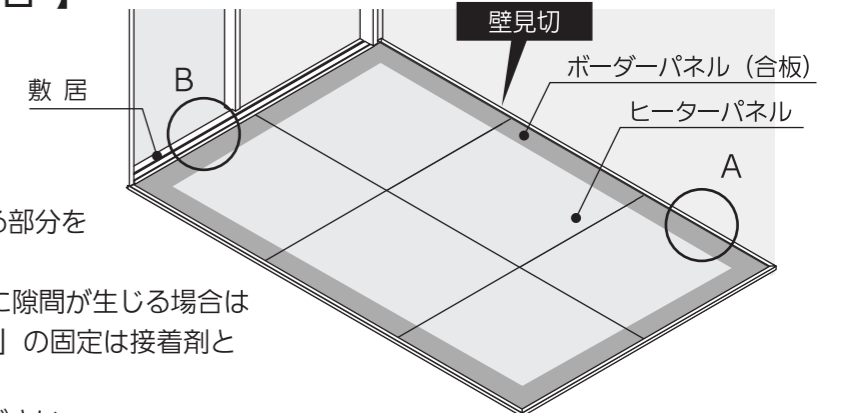
※床または壁下地への固定が必要な製品です

❗ 納めは専用の「壁見切(突板仕様)」または「継手見切(オレフィンシート仕様)」を施工してください

- ① 壁見切 ▶ 部屋全面に製品を敷き込む場合におすすめ
- ② 継手見切 ▶ フローリングを施工した部屋の一角に製品を敷き込む場合におすすめ ※詳細は裏面に記載しています。

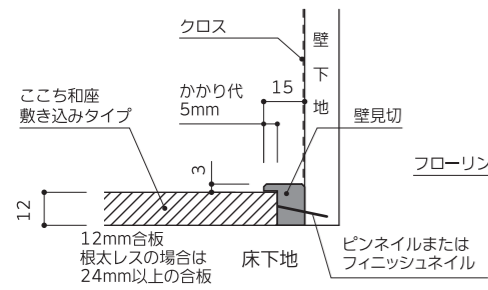
①【壁見切(突板仕様)で納める場合】

- 「壁見切」の固定は接着剤とピンネイル(部材と同系色)で施工します。
- 入隅部は留め加工(45°カット)もしくは突きつけによる納めとしてください。
- 建具枠、窓枠などと干渉する場合は枠の干渉する部分を切り欠いて納めます。
- 「壁見切」と敷居、「壁見切」と掃き出し窓の間に隙間が生じる場合は「ボダー」をカットして施工します。「ボダー」の固定は接着剤とピンネイルを用いて施工します。
- 接着剤はフローリング用の接着剤を使用してください。
- ピンネイルは釘頭が表面に出ないように空気圧を調整し、300mmピッチで木口面から斜めに固定してください。(推奨ピンネイル：釘頭0.6mm、長さ25mm)

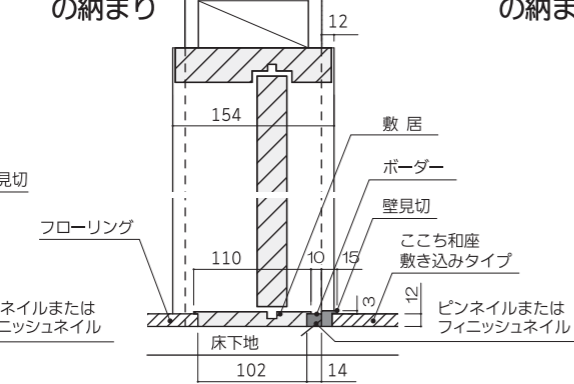


壁見切（突板仕様）で納める場合の続き

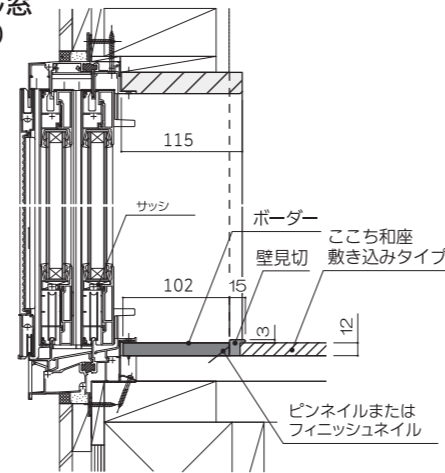
A 壁際の納まり



B 引戸・片引の納まり

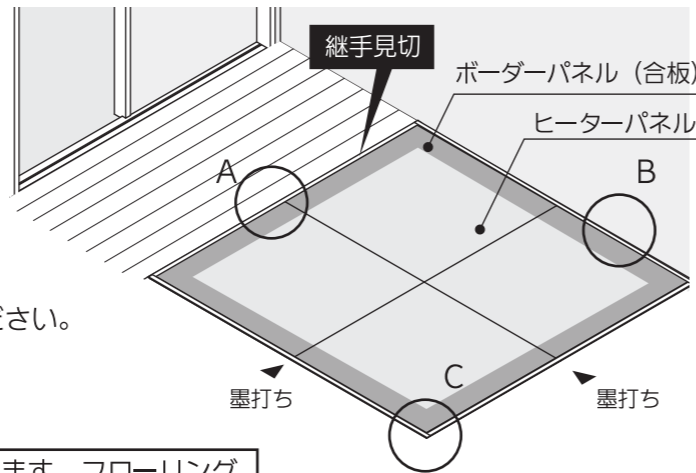


掃き出し窓の納まり



②【継手見切（オレフィンシート仕様）で納める場合】

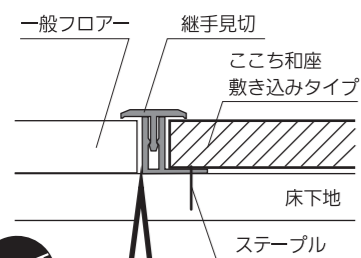
- 継手見切の受け部材裏面の両面テープ離型紙を剥がし300mm間隔でステープル留めしてください。（推奨ステープル：肩幅12mm、脚長10mm）
- 壁際に施工する場合は受け部材と壁面の間に隙間が生じないように施工します。
- 本体施工後に見切の被せ部材を取り付けます。
- 被せ部材は同梱の接着剤を数箇所点付けして固定してください。
- 入隅部は同梱のコーナーキャップを被せる納め、または突きつけによる納めとしてください。



⚠ 継手見切の断面は表面シート色と異なる場合があります。フローリング施工の一角に敷きこむ場合はコーナーキャップ施工をおすすめします。

⚠ 留め加工（45°カット）はしないでください。樹脂が伸縮し、隙間が生じた場合に先端部にてケガをするおそれがあります。

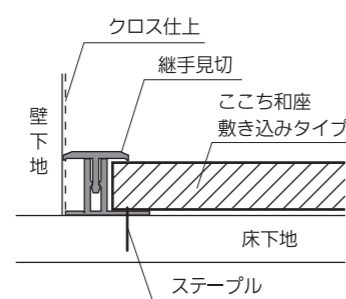
A) 一般フローアとの納まり



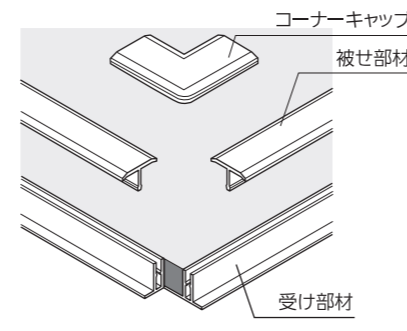
POINT

床仕上材がすでに施工されている場合はベース部材のV溝部分にカッターを入れ簡単に分離できます。

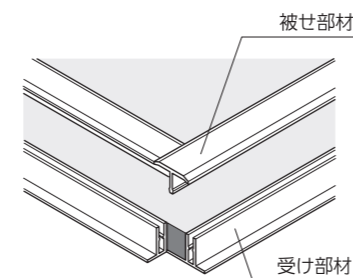
B) 壁際の納まり



C) 入隅部の納まり



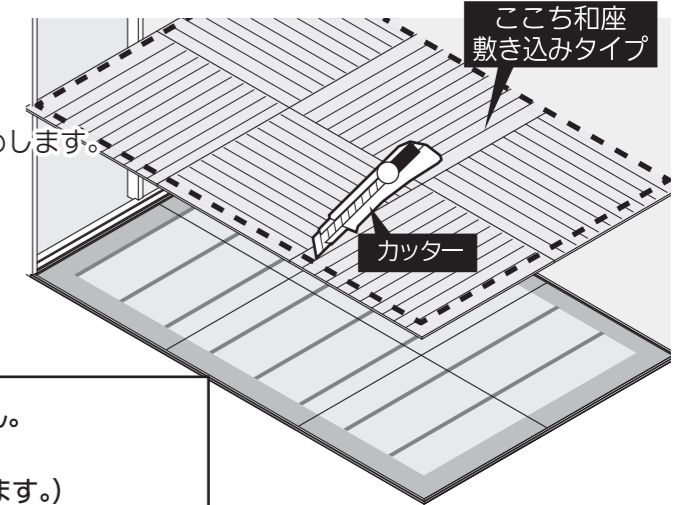
■ コーナーキャップによる納め



■ 突きつけによる納め

6-3 ここち和座のカット

- 製品のおもては織物のため、色柄のバラツキや織柄の曲線が若干あります。敷き込む前に色調、柄方向を充分に確認してバランスよく配置します。＊市松模様配置することをおすすめします。
- カッターナイフで製品の表面側からカットしてください。カッター刃は新しいものを使用してください。
- 寸法、位置、柄方向を充分確認してからカットしてください。
- 必ず、平らな場所で下敷きをしてカットしてください。
- ヒーターパネルの上ではカットしないでください。

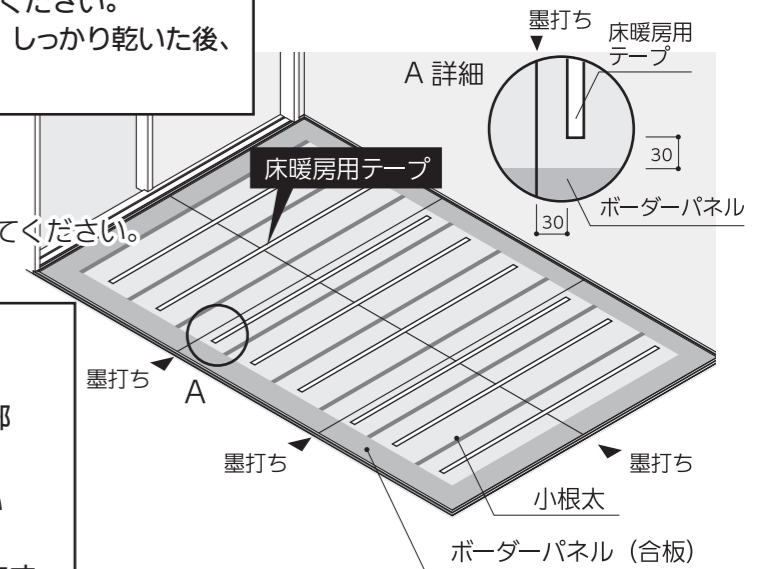


⚠ ※カッター刃が古いとおもて材が上手くカットできません。
 ※カットはなるべく少ない回数でおこなってください。（カット回数が増えるとおもて材がほつれる原因となります。）
 ※幅の広い定規でしっかり押さえながら、カットしてください。
 ※おもて材がほつれた場合は木工用ボンドで補修し、しっかり乾いた後、敷き込んでください。

6-4 テープの貼り付け

- 専用の「床暖房用テープ（面ファスナータイプ）」を使用してください。
- 1巻（25m）で約4.5帖（製品9枚分）施工できます。

⚠ ※ヒーターパネルの小根太と小根太の中間位置に「床暖房用テープ」を小根太と平行に貼り付けます。
 ※「床暖房用テープ」は墨打ち線とヒーターパネル端部から30mm程度、離してください。
 ※ボードパネルの上には「床暖房用テープ」を貼らないでください。ボードパネル幅が300mm以上の場合は通常の「両面テープ」を300mmピッチで貼り付けます。



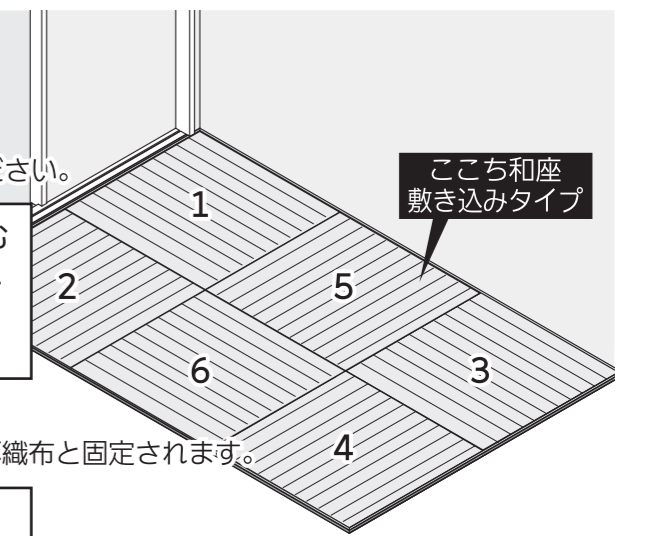
6-5 ここち和座の敷き込み

- 敷き込みは必ず、墨打ちに従いおこないます。敷き込む枚数が6枚以上の場合は端部から敷き込み、最後に中央部を敷き込んでください。

⚠ 敷き込む枚数が5枚以下の場合は「壁見切」施工後に敷き込むことができません。＊この場合、「壁見切」を二辺分のみ先に施工し、残りの二辺は本体施工後に取り付けてください。
 必ず、仮置きして納まりを確認してください。

- 墨打ち線に製品の一辺を合わせて、ずれないように取り付けます。
 ※「床暖房用テープ」は面ファスナータイプなので、製品本体裏面の不織布と固定されます。

⚠ 本製品の着脱をくりかえすと「床暖房用テープ」の固定力が低下する場合があります。



製品の仕様や施工方法に関するお問い合わせは

お客様センター

0120-787-505

受付時間：平日 9:00 ~ 17:00
 (土・日・祝日・年末年始・お盆は休みとなります。)

お問い合わせ、カタログ請求は、Webでも!

DAIKENのホームページのご案内

DAIKEN

検索



DAIKEN株式会社

DAIKENのホームページアドレス <https://www.daiken.jp/>